

第32回日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会 関西地区予選大会要項

主催： 関西サッカー協会・関西クラブユースサッカー連盟
主管： 各開催府県協会
協賛： (株)モルテン
日時： 平成20年4月27日から6月29日
会場： 関西各府県競技場
事務局： (株)クラブハウス

エントリー規程：日本サッカー協会のWeb登録および日本クラブユースサッカー連盟への登録を完了したチームでありかつエントリー選手数が15名以上の選手を保有するチームに参加資格を与える。登録選手数確認の締め切りを4月14日とする。

大会方式： 全国大会出場4チームを下記にて選出する。

- 1) Jクラブ4チームでリーグ戦を行い上位2チームに全国大会への出場権（第一代表・第二代表）を与える。2008年度は《JFAプリンスリーグU-18関西2008》の対戦成績を転用し当大会としての試合は実施しない。
- 2) 地域クラブで《JFAプリンスリーグU-18関西2008》出場チームを一次リーグシードする。他の地域クラブチーム12チームを4チーム×3ブロックに分けリーグ戦を行なう。ブロック分けは前年度の地域リーグの成績によりシードチームを決定する。各ブロックの上位2チームおよび3位の最上位チームはノックアウトラウンドに進出する。
- 3) 地域クラブブロック上位2位チーム・3位最上位チーム・一次リーグシードチームの計8チームでノックアウトラウンドを行い、1位・2位を決定する。
- 4) Jクラブ3位と地域クラブ2位、Jクラブ4位と地域クラブ1位が対戦し、J3位対地域2位の勝者に関西地区第3代表、J4位対地域1位の勝者には関西地区第4代表として全国大会出場資格を与える。
- 5) この大会の順位は今後の大会でのシードの参考とする。

大会規定：

2008年度の日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会規定に準じて実施する。

- 1) 試合時間は地域予選1次リーグおよび地域ノックアウトラウンド1回戦は80分。Jクラブリーグおよび地域クラブノックアウトラウンド準決勝以降の試合（含出場決定戦）は90分。

決しない場合はリーグ戦では引き分けとする。ノックアウトラウンドにおいては、20分の延長戦を行い、決しない場合はPK方式で次に進むチームを決定する。出場決定戦についても同様とする。

2) リーグ戦においては勝ち点方式で順位を決める。勝3 引き分け1 負0ポイントとして①総勝点 ②得失点差 ③総得点 ④対戦成績の順で順位を決める。それでも同じ場合は抽選で順位を決める。

3) 出場資格選手：2008年度の日本サッカー協会登録を完了した選手。3種登録の選手についてはクラブ申請を完了し、認定されたチームの選手の出場を認める。追加登録選手は試合前日までに事務局に追加登録を証明するものが提出された選手は出場可能とする。

4) ユニフォームは事前に登録したシャツ、パンツ、ストッキングとも統一されたものを2着用意し必ず背番号および胸番号はつける。(2008年度のJFAユニフォーム規程を適用)

5) 大会選手エントリーは行わない。出場選手は試合毎にエントリー表に記入する。出場資格のある選手の中から先発の11名と交代要員9名以内を30分前までに大会本部に3部提出する。交代選手はエントリーした9名の交代要員の中から5名まで出場可能とする。(キーパー含む)

6) 大会期間中、警告が2回になった選手、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。ただしリーグ戦終了後、ノックアウトラウンドには累積を持ち越さない。(リセットする) 悪質なファール等については、審判の報告書および当該試合の記録報告書を確認して必要であれば規律委員会を開催して処分を決定する。規律委員会は関西クラブユースサッカー連盟理事長が必要とするメンバーを招集する。※本年度はプリンスリーグと並行した時期に開催されるので退場での出場停止処分は時系列的に消化する。規程の解釈を勝手にせず、退場者が発生した場合は混乱を避けるためにも事務局に問い合わせることで処置の確認を行なうこと。

7) キックオフ時に11名に満たないチームは棄権とみなし、0-5の敗戦とする。これによってすでに行なわれた試合にさかのぼることはしない。以後の処置については大会規律委員会で処分を決定する。

8) 審判は1次リーグのみ副審を相互審判とし、それ以外は関西サッカー協会に派遣を依頼する。割り当てられた副審には4級以上の有資格者(高校生不可)を帯同すること。

9) 試合結果は大会事務局の(株)クラブハウスへ当日中にFAXする。審判報告は当該主審が関西サッカー協会宛報告する。 FAX: 06-6442-4157

10) 大会使用球は(株)モルテンが提供する。提供されたボールをチームで管理し提供球以外は使用しない。紛失・破損した場合はチーム責任において代替品を用意する。

11) 大会運営は相互で協力して行なうものとして準備、記録等の割当てに協力すること。

12) 大会中に発生した事故、怪我については当該チームで処理し、大会および連盟はいかなる場合も一切責任を負わない。スポーツ保険等は各チームで加入しておくこと。

13) 代表者会議での申し合わせ事項の確認で、指導者サイドの不手際、軽度の不備は罰金とする。これは審判手帳わすれた程度でチームを失格とするよりこの方が常識的だとの判断から行なうもので、悪用しない。¥10,000/件として大会運営費に組み込む。

14) 大会期間中の事務局は(株)クラブハウスが担当する。

Jブロック： ガンバ大阪・セレッソ大阪・ヴィッセル神戸・京都サンガ

Aブロック： FCライオス・ディアブロッサ高田・サザンウェーブ・BIWAKO・SC

Bブロック： 枚方FCカンテラ・交野FC・枚方フジタ・FCB2

Cブロック： 明倫クラブ・大阪狭山・ラランジャ京都・セイヤSC

地域シードチーム：エストレラ姫路

【大会事務局】

(株)クラブハウス

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル9F

TEL: 06-6442-4156 FAX: 06-6442-4157